

当初・変更

入札執行機関 41520 県中流域下水道建設事務所

入札（見積）執行調書入札等（契約）結果書

年災		事項		契約	26年 6月 19日
工事番号	14-41520-0009	工事名	流域下水道維持管理（汚泥放射能対策）工事	着工	26年 6月 19日
入札執行年月日	26年 6月 17日	発注種別	14 機械設備工事	完成	27年 3月 20日
審議番号	公所	000000	本庁	発注標準等級	
路線・河川名	県中浄化センター			予定価格	
工事箇所 自	郡山市日和田町高倉地内			196,560,000	
至					
工事概要	汚泥溶融施設 機器設備改造工 N=一式				

業者コード 業者名	指名理由	落札業者の住所	
		入札額及び再入札額	落札額(契約額)
100000517 wing (株) 東北支店	10	仙台市宮城野区榴岡2-5-30 SFI 仙台ビル7階	
		(1) 181,000,000 (2)	
		(3) (4)	195,480,000
		(1) (2)	
		(3) (4)	
		(1) (2)	
		(3) (4)	
		(1) (2)	
		(3) (4)	
		(1) (2)	
		(3) (4)	
		(1) (2)	
		(3) (4)	
		(1) (2)	
		(3) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。  
 ※ 随意契約とする理由、変更契約の内容は、裏面のとおり。

様式3 (裏面)

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

本工事は、現在、県中浄化センターで稼働している汚泥溶融施設において、作業員の被ばく線量軽減のため既存機器設備の改造を行うものである。

本工事を実施するにあたり、以下の理由により単独見積による随意契約とする。

① 当該汚泥溶融施設の特異性

当該汚泥溶融施設は、平成14年度に供用した処理能力70トン/日の施設であり、脱水汚泥を約1/30の溶融スラグに減容化している。当該施設は原発事故以降も運転を継続しているが、下水汚泥の放射能濃度が下がった現在でも、発生する溶融スラグは約6千Bq/kg、溶融ダストに至っては約5万Bq/kgと非常に高い状況にある。このため、施設全体を放射線管理区域に指定し、業務従事者の被ばく管理や作業場の放射線管理を実施しながら運転管理を行っているが、当該工事についても一体的に放射線管理を行う必要がある。

② 本工事の特異性

工事は、汚泥溶融施設の2回の点検期間中(約1ヶ月～1ヶ月半)に既存機器設備の改造工事を行うものである。限られた期間かつ放射線管理区域内での工事になることから、既存施設の構造や運転方法、放射線管理について熟知している必要がある。

③ 本工事の施工が水ing株式会社に限定される理由

水ing株式会社は、当該汚泥溶融施設を設計及び設置をした業者であり、運転管理についても平成14年度に当該施設が稼働して以来現在まで行っている。このため、施設や工事の特異性からも、本工事の施工は当該業者に限定される。

以上のことから、水ing株式会社が本工事を施工する唯一の業者であり、適格者が限定されることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定、及び福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)の規定に基づき、単独見積による随意契約とする。